内服剤

2023年07月改訂

薬には効果(ベネフィット)だけでなく副作用(リスク)があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名:ロスバスタチン錠2.5mg「オーハラ」

主成分:ロスバスタチンカルシウム(Rosuvastatin calcium)

剤形: うすい赤みの黄色からくすんだ赤みの黄色の錠剤、直径 5.5mm、厚さ 3.1mm シート記載など: ロスバスタチン 2.5mg「オーハラ」、高コレステロール血症のお薬 です、1日1回服用、Rosuvastatin2.5mg「OHARA」



この薬の作用と効果について

肝臓でのコレステロール合成に関与する HMG-CoA 還元酵素を選択的・競合的に阻害し、コレステロール合成を抑制することにより、血液中のコレステロールを低下させます。

通常、高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝臓疾患、腎臓疾患がある。
- ・妊娠、妊娠している可能性がある、授乳中
- ・他に薬などを使っている(お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の 一般用医薬品や食品も含めて注意してください)。

用法・用量 (この薬の使い方)

・あなたの用法・用量は((

:医療担当者記入))

- ・通常、成人は1回1錠(ロスバスタチンとして 2.5mg)を1日1回から服用を開始しますが、早期に LDL-コレステロール値を低下させる必要がある場合には1回2錠(5mg)から服用を開始することもあります。年齢・症状により適宜増減されます。服用開始4週以降に効果が不十分な場合、さらに増量されることがありますが、1日最大用量は8錠(20mg)です。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついたときにすぐに飲んでください。ただし、次に飲む時間が近いときは、1回とばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意

・指示された食事療法や運動療法をきちんと守ってください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと(副作用)

主な副作用として、筋肉痛、かゆみ、発疹、蕁麻疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、 担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。 このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・筋肉が痛い、手足の力が入らない、赤褐色尿 [横紋筋融解症、ミオパチー、免疫介在性壊死性ミオパチー]
- ・倦怠感、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる「肝炎、肝機能障害、黄疸〕
- ・鼻血、歯ぐきの出血、四肢などの皮下出血 [血小板減少]
- ・顔・唇・まぶたがはれる、発疹・かゆみ、意識がうすれる「過敏症状]
- ・発熱、から咳、息苦しい「間質性肺炎]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または 薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気を避けて室温(1~30℃)で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 F

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

SI(2)